



小学生芸術鑑賞教室 生の舞台演劇を体験

6月26日、市小学生芸術鑑賞教室が市文化センターで開かれ、市内小学5・6年生約260人が参加しました。

今回鑑賞したのは、令丈ヒロ子氏の小説を原作とした演劇「パンプキン! - 模擬原爆の夏 -」で、小学5年生の女の子が、自分の住むまちと第二次世界大戦のつながりを知り、成長していくというストーリーでした。児童たちは、舞台転換中に手拍子をするなど、楽しみながら役者の演技に見入っていました。



昆虫課記者会見

6月24日、バーチャル組織である昆虫課が6年度の総括と7年度の取り組みについて記者会見を行いました。

持続可能な社会を目指し、地球社会の一員として昆虫の未来価値を共創するため、大阪・関西万博における出展PR活動の結果や、市オンラインゲーム「タムコン」の取り組みなどを紹介しました。



市、株式会社TOMUSHI、 市常葉振興公社の3者が協定締結

市、株式会社TOMUSHI、市常葉振興公社は6月24日、市役所で、実証事業に関する協定を締結しました。株式会社TOMUSHIは、ムシムシランドの敷地内に研究所を設け、市内から発生する廃棄物を活用し、外国種のカブトムシなどの養殖方法を研究します。

養殖したカブトムシは、ムシムシランドやふるさと納税の返礼品として活用します。



出張手話教室

6月18日、福島復興風力合同会社管理事務所で、都路ふれあいサロンを対象にした出張手話教室を行いました。講師の熊谷孝子さんが、耳が聞こえなくなった理由や聞こえなくて困ったことを話しました。

耳が聞こえないために、災害時には健聴者より行動が一步遅れてしまうため、手話ができなくても健聴者の方から積極的に関わることの重要性についても説明していました。参加者は、あいさつや自己紹介、田村市民の歌の手話表現を学びました。



シーサイドウォーキング

6月14日、相馬市松川浦「鶏の尾岬棧橋コース、遊歩道コース」で、中央公民館事業「シーサイドウォーキング」を開催し、市内の女性37人が参加しました。

雨が降りそうな曇り空の天気でしたが、ウォーキングコースを自分のペースで歩くことができました。参加された皆さんは、「楽しかった。また参加したい」「海の香りを満喫することができた」と大変満足していました。



及川さんが市就農型地域 おこし協力隊に就任

6月9日、市役所で市就農型地域おこし協力隊の委嘱状交付式が行われ、及川光幸さんが就任しました。

市就農型地域おこし協力隊は、就農するために必要な技術を身につけるため、福島県が認定する田村地域の農業研修機関（農家）で研修を受け、卒業後は市内で独立就農することを目指します。

及川さんは「県内で有数のピーマン農家になることやスマート農業の導入、若者が就農に興味を持てるようなモデルケースになりたい」と話しました。



ふるさと都路会総会 笑顔あふれるひととき

6月29日、第27回ふるさと都路会総会が東京都のアートホテル日暮里ラングウッドで開かれ、会員や来賓、市関係者など約50人が出席しました。

総会では、議事が全て承認された後、都路町の幼児・教育施設への本の寄贈目録が、松本会長から市長に手渡されました。総会終了後に懇親会が行われ、民話の会の渡辺美智子代表から懇親会出席者へ田村の民話集が贈呈されました。抽選会や都路村民の歌の合唱なども行われました。



市消防団女性部合同研修会

6月29日、田村消防署で、市消防団女性部（大越・常葉地区隊女性部）合同研修会を実施しました。

田村消防署の女性消防士を講師に迎え、災害時や避難所運営時の女性ならではの取り組み例や、講師の女性消防士経験談等について講演を受けたほか、女性消防団が有事にできる事についての意見交換会も実施しました。

市消防団では引き続き、女性消防団員を募集しています。地域防災に意欲や興味のある方は、最寄りの消防団各分団へぜひお声かけください。



市内立地企業と学校との 懇談会

6月27日、市総合体育館で市内立地企業と高校・専門学校進路指導担当教諭等との懇談会を開催しました。この懇談会は、企業の求める人材確保、新卒者の地域雇用と雇用創出を図り、参加者間の情報共有を目的に毎年実施しているものです。

船引高校をはじめとする12校の高校や専門学校の進路指導担当教諭と、市内立地企業37社の雇用担当者が参加し、新卒者の採用について活発な情報交換が行われました。



美山小学校少年消防クラブ が福島県消防表彰を受賞

美山小学校少年消防クラブが福島県の消防表彰を受賞し、6月22日、三春町民体育館で開催された福島県消防協会田村支部幹部大会の席上、児童の代表に表彰状と表彰旗が伝達されました。

県内122の少年消防クラブは、防火・防災の知識を身に付けるための活動を実施。このうち美山小学校では、消防署への職場体験や全校避難訓練など防災意識を高める活動を行っており、これらの活動が高く評価されての受賞となりました。



第1回女性学級 玉ねぎ麴のアレンジ料理

6月21日、中央公民館でCafe nda 焙のオーナーを講師に迎え、「玉ねぎ麴を使ったアレンジ料理教室」を開催し、受講生32人が参加しました。玉ねぎ麴を実際に作ってアレンジ方法を教わり、nda焙さんが事前に準備くださった発酵あんこや麴スープなどを試食しました。

参加された皆さんは「大変勉強になった」「いろいろな料理にアレンジしたい」などの喜びの声が聞かれました。



エゴマ振興協議会が エゴマの苗を定植

6月20日、田村市エゴマ振興協議会（根本君江会長）の会員が、市内の畑にエゴマの苗を定植しました。

一本一本丁寧に植えられた苗は、真夏に人の背丈ほどの大きさになり、青々とした枝葉を茂らせます。秋にはエゴマの実が収穫でき、エゴマ油や加工品の原料となります。市内のエゴマは健康によい成分が含まれており、生産・加工・販売などが盛んです。今後も、協議会は特産のエゴマをPRし、健康で笑顔が絶えないような地域づくりを目指します。